

サギソウ	<i>Pecteilis radiata</i> (Thumb.) Raf.	絶滅危惧 I 類
(環境省:準絶滅危惧)		ラン科
選定理由	個体数が多いが園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(後藤常明)</p>   <p>※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示 しています。</p>
形態の特徴	高さは15-40cm。葉は線形。白色で3cmほどの花を咲かせる。唇弁は細裂する。3cm。程の長い距がある。根は細く、その先端に次年の球形を付ける。	
生態的特徴	平野部や山地の湿地に生える。	
分布状況	本州、九州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項	花が飛んでいる鷺に似ていることから名前が付く。	
参考文献		

文責:山崎玲子